



進路だより 第4号

ジャイロコンパス

宇都宮市立晃陽中学校

R4.6.14 発行

文責：秋場拓也

【県立高等学校再編計画について】

平成 29 年 11 月に決定した第二期高等学校再編計画が、昨年度までに行われ、様々なことが変更されました。主な内容としては、以下の通りになります。

①学科の改編

- ・全日制課程…一部の学科名の変更、足利清風高校の情報処理科の募集停止
- ・定時制課程…学悠館高校Ⅲ部商業科の停止、宇都宮工業高校で午後夜間の2部制に改編、足利工業高校ならびに真岡高校で夕夜間の授業開設、鹿沼商工高校普通科に転換及び夕夜間の授業開設

②進学に重点を置いた単位制（宇都宮高校、宇都宮女子高校、宇都宮中央高校、足利高校）及び、多様な学びに重点を置いた単位制（馬頭高校）の導入

③学校の改編

- ・足利高校、足利女子高校の統合、宇都宮中央女子高校の共学化
- ・コミュニティスクール 馬頭高校と日光明峰高校では、地域の教育力を積極的に活用しながら、地域ならではの工夫を生かした特色ある学校づくりや地域を支える人材育成に取り組んでいます。馬頭高校は、全国唯一の内陸における水産専門学科として、淡水魚の専門的学習ができます。日光明峰高校は、生徒の多様な進路希望に応えるため、2年次から「ウィンタースポーツコース」、「グローバルコミュニケーションコース」、「サイエンスコース」、「ビジネスコース」の4コース制をとっています。

【「とちぎの県立高校ガイド」について】～ペーパーレス化が進んでいます～

毎年、栃木県教育委員会より「栃木の県立高校ガイド」という冊子が学校に配付されておりましたが、本年度より栃木県 HP への掲載のみとなりました。（毎年 6 月中旬に申し込みのある「県立高校案内」については、変更の連絡はありませんので、現段階では発売の案内がくるかと思います。）

【私立高校の一日体験学習について】

《私立高校（全日制）及び国立高校（小山高専）の一日体験学習について》

私立高校の一日体験学習は、6 月 1 日～20 日頃に 各高校の HP 上で案内があるかと思うので、各自でお申し込みください。システム上、私立高校の参加状況は中学校で把握できないため、6 月 30 日までに（申込が完了しだい）、学校名、学科名、日付等をご記入の上、「確認書」を担当まで提出してください。ご協力よろしくお願いいたします。

《私立高校（通信制）の一日体験学習について》

私立通信制高校について、宇都宮クラーク高等学院、国際 TBC 高等専修学校、日々輝学園高等学校等より、一日体験学習の案内が来ております。どちらも、個人でお申込みいただけます。私立通信制の多くは電話や FAX でのお申し込みとなります。分からないことがあれば担当までご相談ください。なお、参加申し込みをした際には、「確認書」に記入し提出していただくか、その都度担当までお知らせいただけますようお願いいたします。

【東京大学に入る子の特徴とは】

「東大に入る子は、幼いときから何か特徴があるのか、もしあるとすれば、それはどんなものなのか」ある本にこんな記事が載ってました。その本によると東大生親子の座談会を開いて、このことを調査したということです。それによると、「当たり前のことを当たり前でやれていた」ということだそうです。例えば、朝食をちゃんととるとか、時間を守るとか、あいさつをしっかりとするとか。ちょっと意外かもしれませんが、それが全家庭に共通した意見だったのです。

また、実に6割の東大生が、幼い頃から親に「勉強しろ」と言われたことがないというんです。「勉強しなさい」という前に、自分からぱっと勉強を始めているのだそうです。さらに、よく遊び、家の手伝いもよくしており、その活動に凝り、工夫をしていたそうです。トランプ好きで、遊んでいるうちに数の数え方を覚えてしまったとか、買い物の手伝いをよくしていて、計算が得意になったという意見がすごく多かったんです。つまり、東大生は「遊びやお手伝い」を通じて、自然に勉強できていたようですね。

ここで、ポイントを整理すると次のようになります。

- ポイント1 当たり前のことを当たり前でやれる
- ポイント2 自分から勉強に取り組む
- ポイント3 活動に凝り、生活を通じて学ぶ



【キャリア教育について】

入学または進学して、あっという間に2か月が経ちました。学校や学級での役割が決まって、生活の中で何らかの役割を受けもっていることと思います。係活動や委員会活動を学級の代表として行うことは、自分の将来を考えるうえで大切な判断材料になります。担当した役割を行いながら、「自分は周囲のためにどのように貢献したいか」「あの人はすごいな」「私は〇〇で、学級に貢献できる」といった見方や考え方が芽生えたら、それは素晴らしいことです。宮っ子チャレンジウィークのような直接的な社会体験学習だけでなく、学級での役割や、家庭での日頃の手伝い等も、キャリア教育の一部です。それらを通して、「〇〇のようにになりたい」「〇〇で、周囲に貢献したい」の気持ちを育てていきたいと考えています。また、卒業後の進学に係る情報も、年々変化してきています。中学校卒業後の進路について初めて考えるご家庭はもちろん、今までに高校受験等を経験しているご家庭についても、以前から変更となっているところもありますので、高校説明会に参加するなど、今のうちから情報収集をしていくことをお勧めします。

《3年間のキャリア教育における学びの構想》

(1) 各学年の指導目標

	【第1学年】	【第2学年】	【第3学年】
社会と自分との関連	自分の将来や働くことへの関心を高めると共に、自分自身の適正や能力についての自己理解を深め、社会に役立つ自分を知り、進んで進路の計画を立てようとする態度、意欲を育てる。	地域における社会体験学習等から働くことや学ぶことの意義と目的を理解し、職業や上級学校の情報を元に自分なりの進路計画を立てることが出来るようにする。	自己理解を深めながら、自己の個性や希望する進路先の情報を確かめ、適切な進路を主体的に選択し、生涯にわたって自己実現を図ろうとする態度を育てる。
	自己理解 → 〔社会に役立つ自分を知ろう〕	自己啓発 → 〔社会の中の自分を磨こう〕	自己実現 〔社会に生きる自分を目指そう〕

(2) 核となる体験活動〔より確かな技能／学ぶ意欲／問題意識の喚起〕

	前向きな将来設計能力の育成		
総合的な学習の時間	・地域の一員としての自覚を持たせる。 ・自己の適性の理解を促す。	・勤労の意義や目的を実感させ、職業生活への夢を膨らませる。	・幅広く職業について学ぶと同時に進路先の情報を収集し適切に進路を選択しようとする態度を育成する。
	・冒険活動教育 ・職業調べ ・職業人講話学習〔働く人に学ぶ〕 (・富屋特別支援学校との交流)	・社会体験学習〔宮っ子チャレンジウィーク〕 ・社会体験発表会 ・上級学校調べ ・立志スキー教室	・高校一日体験学習 ・私立高校説明会・県立高校説明会 ・進路相談（キャリアカウンセリング） ・修学旅行 (・高齢者福祉教育)

(3) 各領域における指導内容〔深化／補充〕

各教科	主体的課題解決能力の習得 ①自己の適性・興味・能力を知り進路選択が出来る力を培う。 ②職業に関する基本的な知識・技能の習得		
	ア：学習の必要性や大切さの理解 イ：学習習慣の確立	より良い、生活や学習を目指して自らの課題を見出していくこと の大切さの理解	課題に積極的に取り組み主体的に粘り強く解決していく
特別活動	自己の果たすべき役割の認識、自己の肯定的な理解能力の習得		
	ア：自分の良さや個性が分かる。 イ：自己と他者との違いに気付き尊重しようとする。 ウ：集団の一員としての役割を理解し果たそうとする。 エ：将来に対する漠然とした夢やあこがれを抱く。	ア：自分の言動が他者に及ぼす影響について理解する。 イ：社会の一員としての自覚を持ち、社会や大人を客観的にとらえる。 ウ：将来への夢を達成する上での問題について模索する。	ア：自己と他者の個性を尊重し、人間関係の円滑化に努める。 イ：社会の一員としての義務と責任を理解する。 ウ：将来設計を達成するための困難を理解し、それを克服する努力をする。
学校生活	コミュニケーションスキルの習得、人とのかかわりの大切さの理解		
	コミュニケーションスキルの基礎理解をする。	自他の良さや個性の理解の深まりを促す。	他者に配慮しながら積極的に人間関係を築こうとする態度を育成する。
道徳	生き方について学び、自己理解と自己実現に必要な態度・能力を育てる		
	ア：規則正しい集団生活作り。 イ：学級、学年の仲間を思いやること の大切さの理解。	ア：何事にも真剣に取り組む態度の育成。 イ：場面場面における的確な判断と行動。	ア：諸活動に積極的に取り組む態度の育成。 イ：状況を的確に判断する力の育成。

《保護者の皆様へ》

本校では、3年間を通して、学級活動や総合的な学習の時間、進路相談等により、キャリア教育を推進しています。その一部として本紙では様々な情報を提供していきます。ご家庭においても是非話題にいただき、学校と家庭の両面から将来のことについて関心・理解を深めていければ幸いです。